

**おばまアグリスクール長期就農研修生
(小浜市地域おこし協力隊)
募集要項**



1. 募集概要

おばまアグリスクールは、小浜市が「市外から就農希望者を呼び込み、小浜市内での就農・定住を促進し、地域の活性化を図る」ことを大きな目標として実施する新規就農研修システムです。

このたび、地域おこし協力隊として、就農研修を受けつつ、地域の活性化に取り組む方を募集します。

小浜市での研修、地域おこし、就農、定住に興味、意欲のある方の応募をお待ちしています。

2. 募集人員 若干名

3. 活動概要

地域おこし協力隊として、概ね2年間の就農研修を受けつつ、隊員として、小浜の人やまちに触れ、就農に向けた準備を始めます。

○研修受入先 山本農園（〒917-0027 小浜市生守 37-23）

○研修内容 トマト、キュウリなどの作物の栽培技術、知識の習得
農業簿記など農業経営に必要な研修（福井県と連携）
その他就農をする上で必要な技術や知識の習得

○スケジュール 【1年目】ハウスにおいて、施設園芸の栽培技術や知識等を習得しつつ、身体を農業生活に慣らします。

 【2年目】就農の方向性を決め、それに向けた取組みを行います。例えば、担い手を求める地域とのマッチングも行います。

この2年の間、地域にも積極的に出かけ、地域の方と触れ合い、信頼関係を築くことで、就農しやすい環境を自ら整えます。

また、市内や県内の地域おこし協力隊と小浜市や福井県のPR活動などにも参加してもらいます。

4. 形態・待遇等

○活動形態 小浜市地域おこし協力隊

※市が委嘱します。初年度の期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとします。（引越し期間等を考慮し、開始時期は、柔軟に対応します。）次年度からは、市は改めて委嘱することができるものとします。

※市や研修受入先との雇用契約ではないため、社会保険料等は個人負担となります。

○報償費 月額200,000円

※毎月、活動についての報告書を提出していただき、これに基づいて報償費をお支払いします。翌月支払となります。

○活動期間等 1日あたりの目安は約8時間、休日は1ヵ月4～6日ですが、季節や活動内

容により変動します。

○宿 泊 棟 研修受入先近くの民家を市が借り上げています。

生活に必要な家電やインターネット環境を完備しています。

研修生一人につき一部屋の個室が有ります。

バス、キッチン、トイレは共同です。

最大3名が共同生活可能です。

※宿泊棟入居の場合、宿泊棟の経費負担金として、一ヵ月につき、34,000円程度を報償費からいただきます。

5 応募条件

次の条件を全て満たす方を採用の条件とします。

- (1) 申込み時点で、都市地域等に在住している方で、地域おこし協力隊として任用された後、小浜市に住民票を異動できる方
- (2) 地域おこし協力隊・就農研修を終了後、小浜市での就農、定住する意欲のある方
- (3) 心身とも健康で誠実に就農研修を受けることができ、地域住民とのコミュニケーションが図れ、地域おこしに意欲と情熱のある方。
- (4) 普通自動車免許を取得している方（AT車限定可）
- (5) パソコンによる書類作成やメールのやりとりなど一般的な操作ができる方

6 選考方法

(1) 応募の手続き

○応募期間 本募集要項到着後から平成29年3月9日（木）まで

郵送のみ受付（平成29年3月9日消印有効）

封筒オモテに「アグリスクール申込書在中」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送してください。

○提出書類 ①おばまアグリスクール長期就農研修（小浜市地域おこし協力隊）申込書
②住民票抄本 1部

○提出先 小浜市産業部農林水産課 農業振興・六次産業化グループ

(2) 選考方法

○書類および面接による。

面接日 平成29年3月14日（火）10時00分～12時00分のうち30分間程度
応募のあった方に面接時間を別途連絡します。

○選考結果の通知 3月下旬 結果は文書で全員に通知します。

※郵送料や面接に要する交通費など、本応募に要するすべての経費は、応募者の負担となります。

お問い合わせ	小浜市産業部農林水産課 小笠原、宮本 〒917-8585 福井県小浜市大手町6-3 TEL 0770-53-1111（内線282） FAX 0770-52-1401 E-mail nourinsuisan@city.obama.fukui.jp
--------	---